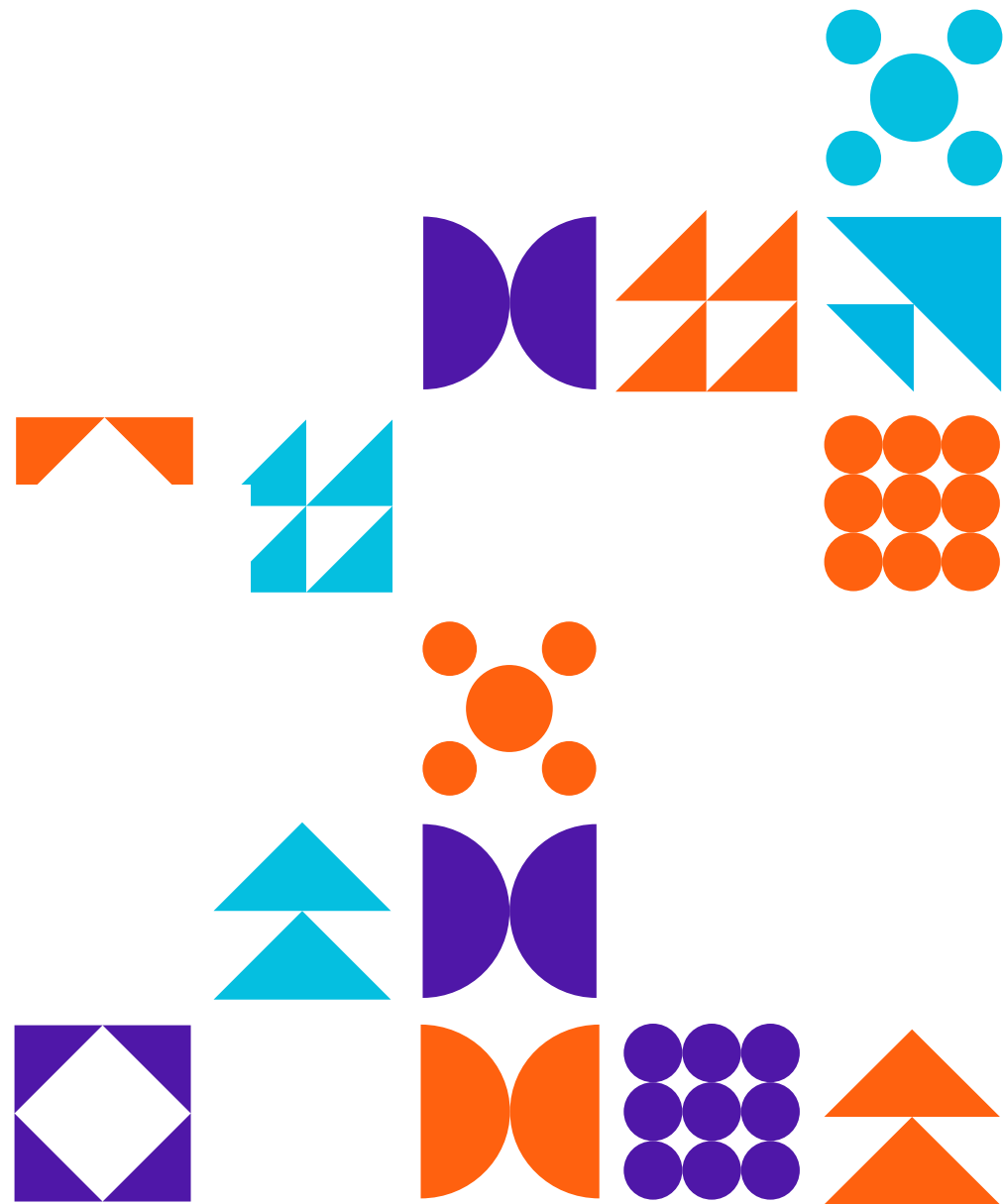


ケースメソッドSG 活動報告

2023年12月度 法人スポンサー連絡会

発表者 | 谷口 翔太

2023/12/21



谷口 翔太 | たにぐち しょうた

ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社
イメージング&センシング エッジコア技術部門
企画部 PMO課



- 第三者試験認証機関で新規営業と新規サービス企画に従事後、2年間中央省庁に出向し、標準化・ルール形成に関する政策立案を担当。帰任後に経営企画業務に従事、2022年10月から現職
- 現在は、研究開発部門にて半導体分野の技術開発プロジェクトのPMOを担当
- 2023年2月からケースメソッドSGに参加

AGENDA

- ケースメソッドとは？
- ケースメソッドSGの活動目的
- 2023年の活動概要
- ケースメソッドSGのメンバー紹介

ケースメソッドとは？

ケースメソッドとは

- 1921年にハーバードビジネススクールで誕生した教授法であり「ケースメソッド授業」と呼ばれ、**参加者中心型の主体的な学び**を実施するための教育手法として世界中で実践され、いわゆる「**アクティブラーニング**」を実現するための手法です
- 参加者が**ケース(事例)**に**登場する当事者になり切って疑似体験**する学習手法です

出典 | [名古屋商科大学 WEBサイト](#)

パッシブラーニング



講師が何かを教え、受講生は講師の発言や説明から学びを得ていく

アクティブラーニング | ケースメソッド



受講生が主体的に発言や議論を行い、
そこからそれぞれ自分で**学び取る**

ケースメソッドとプロジェクトマネジメント教育

- ケースメソッドはプロジェクトマネジメント教育に効果的と考えています

プロジェクトマネジメント教育の難しさ

- プロジェクトマネジメントに**絶対的な正解**はない
- プロジェクトマネジメント力の向上のためには**経験値を上げることが重要**
- しかし、**参画できるPJの数や分野等には限度がある**ため、簡単に経験値を上げられるわけではない

ケースメソッドの効果

- ケースの追体験により、疑似的に**経験値を上げられる**
- 他者の知見や考えから**新たな気づきを得られる**
- 他者との議論を通じて、PJの課題を**多角的な視点で見られるようになる**

プロジェクトマネジメントの様々な場面で活用できるスキルを、
あたかも経験を積んだかのように身に着けることが期待できるため、

プロジェクトマネジメント関連の教育と親和性が高いと考えています

ケースメソッドとケーススタディの違い

- ケースメソッド学習では、ケースに描かれていることを参加者自身で追体験することが重要と考えます

	ケースメソッド	ケーススタディ
参加者の姿勢	能動的	受動的
ケース 事例	事実 (現実通りとは限らない)	事実 (現実起きたこと)
学ばべき事項	学習者が考えて、作り出す	予め与えられている
答え	(基本的に)用意されていない	用意されている

※名古屋商科大学WEBサイトおよび慶応大学WEBサイトをもとに作成

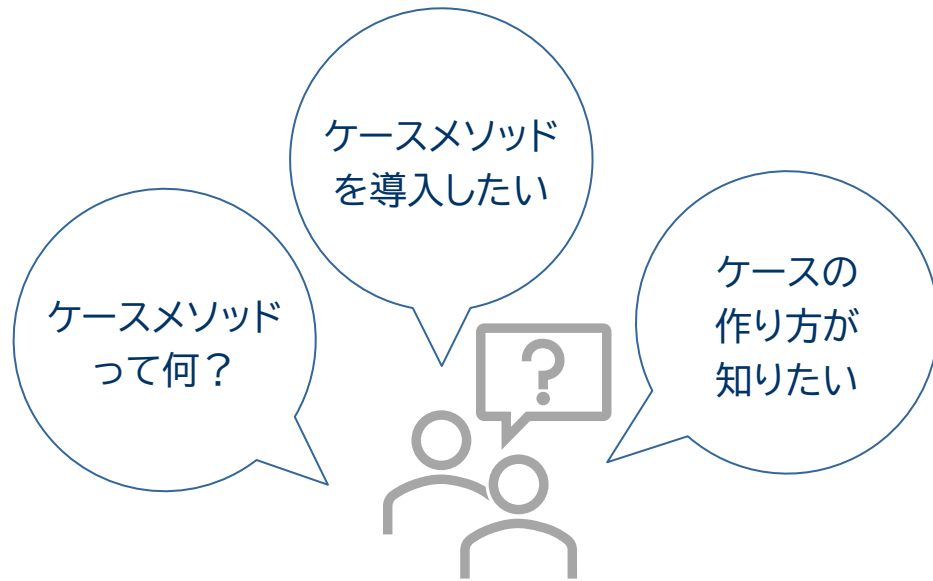
ケースメソッドでは、ケース(事例)に登場する主人公になりきって、そこに描かれている意思決定の課題に「**自分ならこう判断／行動する**」と**追体験**することが重要と考えます

ケースメソッドSGの活動目的

ケースメソッドSGの活動目的

- ケースメソッドSGの活動を通じて、企業のプロジェクトマネジメント教育のお悩み解決への貢献を目指しています

■ 企業や組織のお悩み



■ ケースメソッドSGの主な活動



企業や組織のプロジェクトマネジメント教育において、
ケースメソッド学習を**容易**に**導入**できるようになることを目指して、様々な活動を行っています

2023年の活動概要

2023年の活動概要

- 2023年は以下のような活動を行ってきました

時期	2023年				2024年
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～
トピックス	■ ケースメソッドガイド作成（通年）				引き続き、ケースメソッドガイドの完成を目指して、活動を進めていきます
	■ 新メンバー加入	■ ケースメソッド体験会	■ フォーラム発表 ■ コラボイベント開催	■ SG活動報告	
ポイント	■ ガイドの構成やコンテンツの議論 ■ コラボイベントリハーサル&振り返り	■ フォーラム発表準備 ■ ケース作成時のポイントの議論 ■ 体験会の振り返り	■ コラボイベント準備 ■ イベントの振り返り ■ 各社ケースメソッド事例の共有	■ 今年の議論や実践の振り返り ■ ガイドに盛り込む事項の検討	

2023年の活動のうち、フォーラムでの**発表**と、コラボイベントの**開催**を成功させたことが大きな成果

トピックス① | 「PMI日本フォーラム2023」での発表

- PMI日本フォーラム2023※で、ケースメソッドについて発表をしました

■ ケースメソッドSGの活動発表

概要

- PMI日本フォーラム2023の「研究報告講演」において、「プロジェクトに関わる全ての人のためのケースメソッド」と題して、ケースメソッドの詳細やケースメソッドSGの活動等について発表

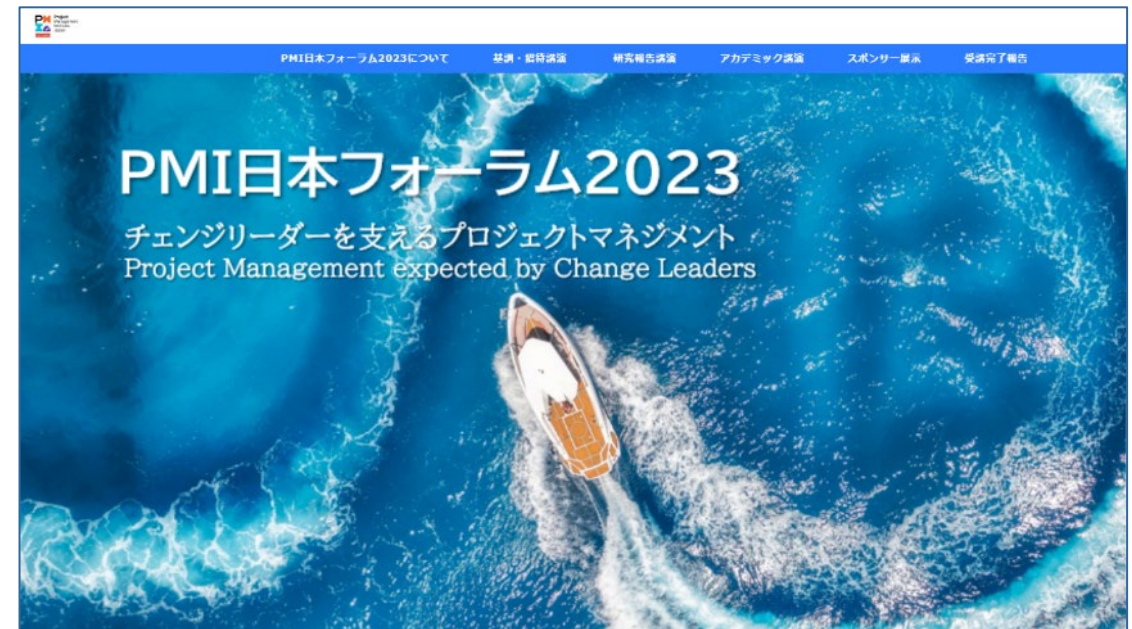
講師

- KDDI 安藤 氏 | ケースメソッドSG

内容

- プロジェクト・マネジメントができる人材が求められている
- プロジェクト・マネジメントは誰のためのもの
- ケースメソッドとは
- ケースメソッド・エクスペリエンス

【フォーラムのWEBサイト】



※PMI日本フォーラムとは

PMI日本支部最大のイベントで、PMI日本支部でのプロジェクトマネジメントに関する最新の研究活動の全体を理解することができる

トピックス① | 「PMI日本フォーラム2023」での発表

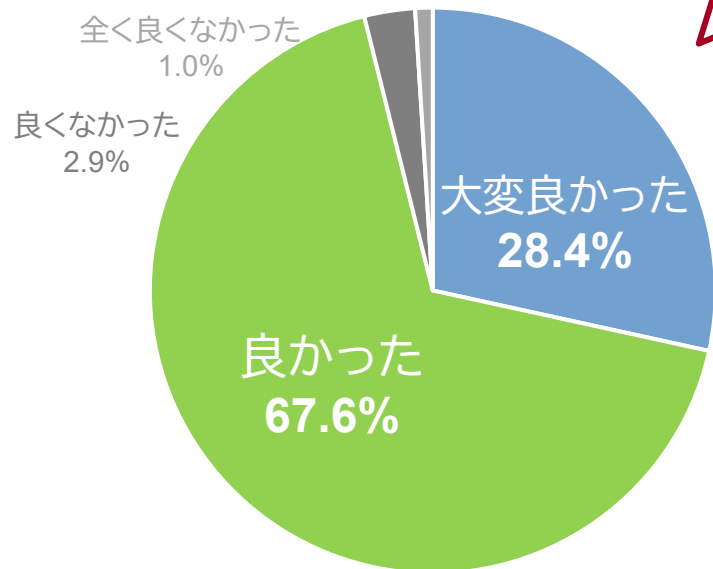
- 多くの参加者の方から、**前向きな評価とコメント**をいただくことができました

アンケート結果

受講
者数

- 102名

評価※1



好意的な評価
約 **96%**
大変良かった+良かった

アンケートで頂いた主なコメント※2

- ケースメソッドの特徴やメリットが良く分かり、**講義より学びの質と量が増える**と感じた。
- 実体験そのものが限られるので、ケースメソッドは**普段の仕事では得られない学びを得るのに有効**だと思う。
- 本講演のケースメソッドは大変有益な手法であり、**有料の研修講座として公開されることを望む**。
- ケースの作り方、テーマの決め方、時間軸の活かし方、ターゲットの定め方で議論の方向性が変わっていくことを理解できた。

※1 「大変良かった」、「良かった」、「良くなかった」、「全く良くなかった」の4段階評価

※2 出所 | PMI日本支部実施のアンケート結果から抜粋

トピックス② | 人材育成SGとのコラボイベントの開催

- 「ケースメソッドで学ぶ！プロマネの人間力と実践力」をテーマに人材育成SGとコラボイベントを開催しました

イベント概要

概要

- 法人スポンサー 人材育成SGの活動成果として公開されている人間力の向上に役立つ『べしべからず集』を活用して、プロジェクトマネジメントの**実践力が身につくケースメソッドを体験**できるイベント

講師

- キヤノン 翠川 氏 | ケースメソッドSG リーダー
- SCSK 常盤 氏 | ケースメソッドSG サブリーダー
- JFEシステムズ 川口 氏 | 人材育成SG リーダー

内容

- ケースメソッド概説
- ケースメソッドの体験
 - ・ チーム討議
 - ・ 全体共有
- 人材育成のポイント解説

【イベントの案内】

ケースメソッドで学ぶ！プロマネの人間力と実践力

～ 経験が身に付くプロジェクトマネジメントの疑似体験とは ～

PMI日本支部主催 | 法人スポンサースタディグループ

受講
無料

- 日時 | 8/22(火) 18:30～20:45
- 講義 | セミナー＆ワークショップ
- 募集 | 限定16名 お申込みはお早めに！
- 対象 | 法人スポンサー企業社員の方
- 開催 | オンライン（Zoom）

C A S E
M E T H O D
Study Group

実践力

人間力

人材育成
Study Group

PDU
発給

トピックス② | 人材育成SGとのコラボイベントの開催

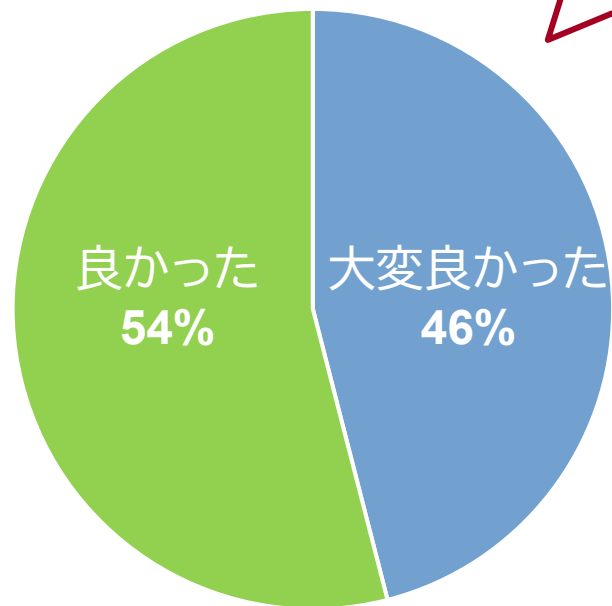
- イベントを通じて、ケースメソッドの有用性、有効性を感じていただくことができました

アンケート結果

参加
人数

- 11社、20名

総合
評価※1



アンケートで頂いた主なコメント※2

- ケースメソッドの実施や人間力向上を通じて、**業務の質を向上できそうと感じた。**
- 他参加者の経緯やその話し方、整理の仕方等が興味深かった。
自身の立ち振る舞いを振り返ることができた。
- **色々な気づきを与える**という意味でケースメソッドの考え方は良いと思った。
- 異業種の方と話して違う視点での意見が聞ける機会は少ないので、良かった。
- プロジェクトマネジメント人材の育成方法について、**ケースメソッドの有用性を感じられた。**

※1 「大変良かった」、「良かった」、「良くなかった」、「全く良くなかった」の4段階評価

※2 出所 | PMI日本支部実施のアンケート結果から抜粋

イベントでの気づきを実践ガイドへインプット

- イベントで得られた学びや気づきも有効活用しながら、ケースメソッドの実践ガイドを作成しています

フォーラム・イベントでの学び・気づき

- フォーラムでの講演やコラボイベントの開催により、学びや気づきを獲得



振り返り

- フォーラムやコラボイベントの振り返りを行い、新たに得られた学び・気づき・反省点などを整理



ケースメソッドガイドへ反映

- 振り返り結果を抽象化し、ケースメソッドガイドへ反映、内容をブラッシュアップ



振り返り結果の
抽象化



ケースメソッド
実践ガイド

ケースメソッドSGのメンバー紹介

ケースメソッドSGのメンバー

所属	氏名
リコージャパン株式会社	高橋 和巳
リコーテクノロジーズ株式会社	土岐田 淳一
三菱電機ソフトウェア株式会社	木村 良一 ☆
日本IBM株式会社	西原 真仁
日本ビジネスシステムズ株式会社	牛山 主計
キャノン株式会社	翠川 賢太郎 ★
SCSK株式会社	常盤 努 ☆
日本プロセス株式会社	三宅 俊吾
新日鉄住金ソリューションズ株式会社	守谷 元伸

所属	氏名
株式会社リコー	山田 一成
株式会社エクサ	松尾 智之
NECソリューションイノベータ株式会社	重見 憲一
KDDI株式会社	安藤 徹
KDDI株式会社	宇多 弘次
明治安田システム・テクノロジー株式会社	清村 建宅
日本電気株式会社	遠藤 勉
ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社	谷口 翔太
PMI日本支部 事務局	佐藤 誠

(敬称略・順不同)

- メンバー17名(15社)で毎月第4月曜日に活動中です
- 多様な所属、立場の方々が集まり、気軽に楽しく活動をしています

★ リーダー
☆ サブリーダー

見学、大歓迎

業種・業界
不問

ケースメソッドSGの活動を
一緒に盛り上げてくださる方を募集しています



ご興味ございましたら、
PMI日本支部 法人スポンサースタディグループ事務局
までお問合せください



気付いて、考えて、動ける

実践力